

2.建設汚泥の再生利用形態別__有効利用事例（T R D 工事排泥）

対象原泥	発生種別	地盤改良工事排泥	連続地中壁工事排泥	泥土圧シールド排泥	浚渫工事土砂
	発生土区分	建設汚泥	浚渫土		
泥土性状	泥土種別	自硬性	非自硬性		
	含水比（%）	貯泥・調泥後 60～70%			
	土質区分	粘性土	砂質シルト	砂質土	
	有機質	含有なし	強熱減量5%未満	強熱減量5～15%未満	強熱減量15%以上
利用区分	利用用途	盛土	埋戻し	道路路体(路床)	植生土壌
	利用形態	自ら利用	個別指定	有償売却	残土利用
要求品質	品質区分	第1種処理土	第2種処理土	第3種処理土	第4種処理土
	p H	特になし	中性		
	強度発現	1日	3日	7日	28日
	再泥化	制限あり	制限なし		
処理方法	施工方法	安定処理	スラリー化安定処理	脱水処理	
	工法名	イーキューブシステム	T A S T 工法		
使用固化材	高分子凝集剤	S - 1 T			
	同上使用量（k g）	20 k g			
	固化材	アッシュスター	エコハード	ハーデン	有機質対応型
	同上使用量（k g）	140 k g			
リサイクル量	日平均施工量(m ³)	150m ³			
	総量（m ³ ）	5,400m ³	処理機構成	40m ³ 機×1台	

【概要説明】

当初設計が産業廃棄物処分であったが、施工承諾にて工事地域内の盛土材料として流用した。利用形態はリサイクル資材認定制度である「あいくる材」として登録している「イーサンド」を有償売却とした。



連続地中壁施工状況



原泥



調泥後投入状況



処理土敷均し状況



盛土転圧完了